

## 資料 2

令和7年1月29日(水)  
令和6年度第2回  
沖縄県国民健康保険運営協議会

# 令和7年度国民健康保険事業費納付金等の 算定結果について

沖縄県保健医療介護部  
国民健康保険課

# 令和7年度国保事業費納付金等の算定方法

国事業費納付金等の基本的な算定方法は国保運営方針により定められている。

項目	算定方法		備考
	令和6年度納付金	令和7年度納付金	
標準保険料率			
標準的な算定方式	3方式 (納付金算定でも同様)	変更なし	
標準的な賦課限度額	政令のとおり	政令のとおり (医療65万円 <b>後期支援24万円</b> 介護17万円)	
標準的な賦課割合	応能割:応益割 = $\beta$ :1 均等割指数:平等割指数 =0.7:0.3 (納付金算定でも同様)	変更なし	$\beta$ は国が示す所得係数
標準的な収納率	98%を上限に、 市町村ごと過去5年の平均値	変更なし	
国保事業費納付金			
医療費水準の反映	医療費指数反映係数 $\alpha = 0.5$	変更なし	第3期運営方針に記載。
高額医療費の共同負担	共同負担は行わない	共同負担は行わない	
保険給付費等の対象経費の取扱い	出産育児一時金、葬祭費、 保健事業等を対象経費としない	変更なし	
保険者努力支援制度(県分)の取扱い	保険給付費(A)から差し引く	変更なし	県全体の納付金額の引き下げ
退職納付金の精算 (療養給付費等交付金の精算)	R4年度退職納付金の 個別精算を行う	<b>R5年度退職納付金の 個別精算は行わない</b>	

## 仮算定からの主な変更点

本算定では、12月末に国が示した確定係数通知に基づき算定。

- (1)各係数について、仮係数から確定係数に変更。
- (2)国通知等に基づく高額医療費負担金の見直し。(令和7年4月から、対象レセプトの基準額を現行の80万円から90万円に引き上げる。)
- (3)国通知等に基づく高額医療費負担金の見直しに伴う激変緩和措置(特別調整交付金)。
- (4)市町村協議を踏まえ、令和5年度沖縄県国民健康保険特別事業会計における決算剰余金の一部(約10億円)については、納付金の減算に活用する。

# 令和7年度国保事業費納付金等の本算定結果

## 1. 算定結果について

県支出は、保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金等で、約1,525億円

県収入は、療養給付費等負担金、前期高齢者交付金等で、約1,028億円

**納付金は、県支出と県収入の差額 約497億円**

●**納付金額** 令和6年度 **514**億円 → **令和7年度 497**億円 (▲17億円 ▲3.3%)

●1人当たり保険料（県平均）  
（R6本算定との比較） 111,661円 → 109,636円 (▲2,025円 ▲1.8%)

## 2. 算定結果（納付金の減）の主な要因

●保険給付費の減 令和6年度 1,177.3億円 → 令和7年度 1,171.8億円 (▲5.5億円 ▲0.5%)

●介護納付金の減 令和6年度 93.6億円 → 令和7年度 88.5億円 (▲5.1億円 ▲5.4%)

●前期高齢者交付金の増 令和6年度 345.9億円 → 令和7年度 362.7億円 (+16.8億円 +4.9%)

●決算剰余金による減算 令和6年度 0億円 → 令和7年度 9.8億円 (+9.8億円 皆増)

# 令和7年度国保事業費納付金等の本算定結果

## 3. 令和7年度納付金額（市町村別）

	R7本算定	R6本算定	増減	
	①	②	①－②	率 (%)
1 那覇市	<b>10,179,770,367</b>	10,703,057,400	△ 523,287,033	△ 4.9
3 うるま市	<b>4,083,668,654</b>	4,281,273,108	△ 197,604,454	△ 4.6
4 沖縄市	<b>5,031,098,249</b>	5,202,092,056	△ 170,993,807	△ 3.3
5 宜野湾市	<b>3,429,178,410</b>	3,443,129,697	△ 13,951,287	△ 0.4
6 宮古島市	<b>2,072,367,108</b>	2,095,820,935	△ 23,453,827	△ 1.1
7 石垣市	<b>1,864,821,318</b>	1,900,235,266	△ 35,413,948	△ 1.9
8 浦添市	<b>3,524,003,042</b>	3,668,996,100	△ 144,993,058	△ 4.0
9 名護市	<b>2,060,274,504</b>	2,152,412,257	△ 92,137,753	△ 4.3
10 糸満市	<b>1,943,458,641</b>	2,002,656,958	△ 59,198,317	△ 3.0
11 国頭村	<b>177,691,019</b>	174,202,070	3,488,949	2.0
12 大宜味村	<b>125,906,489</b>	128,626,568	△ 2,720,079	△ 2.1
13 東村	<b>80,131,102</b>	74,955,060	5,176,042	6.9
14 今帰仁村	<b>368,086,264</b>	373,459,446	△ 5,373,182	△ 1.4
15 本部町	<b>446,508,022</b>	456,159,148	△ 9,651,126	△ 2.1
16 恩納村	<b>485,116,113</b>	522,134,734	△ 37,018,621	△ 7.1
17 宜野座村	<b>220,503,224</b>	250,043,852	△ 29,540,628	△ 11.8
18 金武町	<b>484,718,360</b>	514,741,425	△ 30,023,065	△ 5.8
19 伊江村	<b>236,136,793</b>	250,360,084	△ 14,223,291	△ 5.7
23 読谷村	<b>1,648,909,571</b>	1,623,081,839	25,827,732	1.6
24 嘉手納町	<b>601,572,247</b>	618,030,374	△ 16,458,127	△ 2.7
25 北谷町	<b>1,226,107,596</b>	1,311,351,695	△ 85,244,099	△ 6.5

	R7本算定	R6本算定	増減	
	①	②	①－②	率 (%)
26 北中城村	<b>694,328,865</b>	688,421,531	5,907,334	0.9
27 中城村	<b>655,564,436</b>	703,169,973	△ 47,605,537	△ 6.8
28 西原町	<b>1,063,653,850</b>	1,129,189,645	△ 65,535,795	△ 5.8
29 豊見城市	<b>1,840,387,172</b>	1,879,567,987	△ 39,180,815	△ 2.1
30 八重瀬町	<b>974,549,043</b>	963,341,457	11,207,586	1.2
35 与那原町	<b>565,612,853</b>	558,467,204	7,145,649	1.3
37 南風原町	<b>1,189,140,345</b>	1,236,445,139	△ 47,304,794	△ 3.8
38 久米島町	<b>301,404,079</b>	295,123,839	6,280,240	2.1
40 渡嘉敷村	<b>27,374,699</b>	32,418,526	△ 5,043,827	△ 15.6
41 座間味村	<b>63,948,494</b>	57,983,634	5,964,860	10.3
42 粟国村	<b>21,950,013</b>	21,718,551	231,462	1.1
43 渡名喜村	<b>15,544,486</b>	17,200,248	△ 1,655,762	△ 9.6
44 南大東村	<b>69,306,951</b>	78,763,750	△ 9,456,799	△ 12.0
45 北大東村	<b>34,811,845</b>	35,785,997	△ 974,152	△ 2.7
46 伊平屋村	<b>41,793,503</b>	50,488,542	△ 8,695,039	△ 17.2
47 伊是名村	<b>56,908,854</b>	59,046,784	△ 2,137,930	△ 3.6
52 多良間村	<b>43,734,320</b>	51,328,722	△ 7,594,402	△ 14.8
53 竹富町	<b>220,595,536</b>	225,215,848	△ 4,620,312	△ 2.1
54 与那国町	<b>63,717,288</b>	69,464,784	△ 5,747,496	△ 8.3
55 南城市	<b>1,470,863,885</b>	1,502,998,412	△ 32,134,527	△ 2.1
<b>県計</b>	<b>49,705,217,610</b>	<b>51,402,960,645</b>	△ 1,697,743,035	△ 3.3

令和7年度本算定

標準保険料率の算定ベースである保険料総額(e)について

【歳出】

保険給付費(A)＋後期高齢者支援金＋介護納付金等 (1,525億円)

【歳入】

県向け公費等(1,028億円)

納付金 d (497億円)

県向け公費等(1,028億円)							市町村向け公費 (137億円)								保険料額 (387億円)		
① 療養給付費等負担金 (355億円)	② 前期高齢者交付金 (363億円)	③ 国普通調整交付金 (157億円)	④ 都道府県繰入金(1号分) (74億円)	⑤ 高額医療費負担金(国及び県) (33億円)	⑥ 繰越金 (10億円) (注1)	⑦ その他 (36億円)	① 算定可能な特別調整交付金	② 保険者支援制度	③ 財政安定化支援事業	④ 過年度の保険料収納見込額	⑤ 出産育児一時金	⑥ 算定可能な県繰入金(2号分)	⑦ 保険者努力支援制度	⑧ 特定健康診査等負担金	保険料で集める保健事業分等		
							d → e で減算								(360億円)		(27億円) d → e で加算
標準保険料率の算定ベースe																	
【集めるべき保険料総額】(注2)																	

(注1) 令和5年度沖縄県国民健康保険特別事業会計における決算剰余金の一部(約10億円)による納付金減算額。

(注2) 保険料基盤軽減分は含まれていない。